

本製品をご使用になる前に、 製品取扱説明書をよくお読みください。

XGIMI Technologyの製品をご購入、ご利用いただきありがとうございます。お客様の安全と利益のために、本製品を使用する前に製品取扱説明書をよくお読みください。

XGIMI Technologyは、本製品を製品取扱説明書または使用上の注意に従って操作しなかったために生じたいかなる人身傷害、物的損害、またはその他の損失に対して、一切責任を負わないものとします。

製品取扱説明書について (以下「本説明書」)

本説明書の著作権はXGIMI Technologyに帰属します。

本説明書に記載されている商標および名称は、各権利所有者に帰属します。

本説明書の内容と実際の製品との間に矛盾がある場合は、実際の製品が優先されるものとします。

Google, Android TV、およびGoogle Castは、Google LLCの商標です。

Googleアシスタントは特定の言語と国では利用できません。

IMAX[®]
ENHANCED

IMAX Corporationのライセンスに基づいて製造しています。IMAX[®]は、米国や他の国におけるIMAX Corporationの登録商標です。DTS特許については、<http://patents.dts.com>を参照してください。DTS Licensing Limitedのライセンスに基づいて製造しています。DTS、DTS-HD、DTS Studio Sound、DTS-HDロゴは、米国や他の国におけるDTS, Inc.の商標または登録商標です。

HDMI[®]

HDMI (High-Definition Multimedia Interface) およびHDMIロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。

DTS HD[®]

DTS特許については、<http://patents.dts.com>を参照してください。DTS Licensing Limitedのライセンスに基づいて製造しています。DTS、DTS-HD、DTS Studio Sound、DTS-HDロゴは、米国や他の国におけるDTS, Inc.の商標または登録商標です。

Dolby Vision
Dolby Audio

Dolby, Dolby Vision, Dolby Audio, Dolby Atmos、ダブルDのシンボルは、Dolby Laboratories Licensing Corporationの登録商標です。

廃棄について



本製品を廃棄する際は、お住まいの自治体のルールに従ってください。



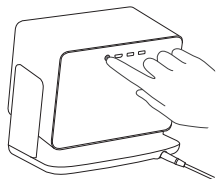
この記号は、化学製品に関する他の記号と組み合わせてバッテリーで使用されます。バッテリーに0.004%以上の鉛(Pb)が含まれている場合は、鉛(Pb)の化学記号が表示されます。

※ 製品型式: XM13Q

※ XGIMI Technologyは製品使用方法を解釈して修正する権利を保有しています。

はじめに

① 電源オン/オフ



付属の電源ケーブルを使用して、本体をコンセントに接続します。

電源オン

本体背面の電源ボタンを押して、電源をオンにします。

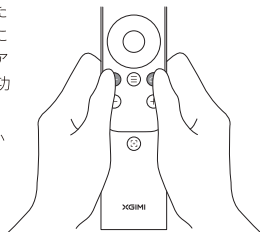
電源オフ

電源がオンの状態で電源ボタンを押して、電源をオフにします。

② リモコンのペアリング方法

リモコンを本体から10cm以内に近づけた状態で、リモコンの「」と「」を同時に押すとLEDインジケーターが点滅してペアリングモードに入ります。ペアリングに成功すると本体から「ピン」と音が鳴ります。

ペアリングに失敗した場合、30秒経ってから再度やり直してください。



③ リモコンのフォーカス機能について

リモコンの「」フォーカスボタンを押して、オートフォーカスを実行します。ボタンを長押しして、手動フォーカスを実行し、左右のボタンを押して調整することができます。

④ Googleアシスタント

リモコンの「Googleアシスタント」ボタンを押すと、映画や番組の検索、おすめの表示、スマートホームデバイスの操作が可能です。

⑤ Google Cast



Google Castを使うと、お気に入りの映画や音楽などを簡単にテレビで視聴できます。

お使いのアプリで「キャスト」ボタンをタップすると、スマートフォン、タブレットやノートパソコンから本製品にキャストすることができます。キャスト中に、メッセージの確認、電話対応など操作することができます。

6 ファームウェアの更新

[設定] > [デバイス設定] > [デバイス情報] > [システムアップデート]からファームウェアの更新ができます。

警告

本製品を設置または使用する前に、本体の底面に記載されている電気および安全に関する情報をご確認ください。

※ 本製品のシステムや機能について、弊社がアップデートおよびアップグレードのサービスを提供し、ユーザーはこれらに同意した上で使用することができます。アップデートやアップグレードの内容につきましては、更新履歴をご参照ください。

リモコンまたは本体に関する警告



注意

- リモコンはAAAの単4形電池を使用してください。
- 異なるタイプのバッテリーを使用すると、安全装置が機能しなくなったり、火事または爆発が発生する危険性があります。
- バッテリーを極端な高温環境に放置したり、極端に気圧が低い場所に置かないでください。爆発したり、引火性の液体やガスが発生する恐れがあります。

安全にご使用いただくために

- 動作時の光線をのぞき込まないでください。まぶしい光により目を傷めるおそれがあります。
- 本製品は動作時に熱を発生します。本体の過熱を防ぐため、換気口をふさいだりしないでください。
- レンズの損傷を防ぐため、紙や布が含まれる掃除道具でレンズを直接拭かないでください。レンズ表面のゴミは、エアブローで吹き飛ばしてください。
- 回路基板が雨水、湿気、鉱物を含む液体によって腐食するのを防ぐため、本製品の洗浄には化学薬品、洗剤、またはいかなる液体も使用しないでください。
- 本体とアクセサリなどの付属品は子供の手の届かない場所に保管してください。
- 本製品が直射日光、熱、急激な温度変化、湿気に過度にさらさないよう、通気の良い環境で使用または保護してください。本製品とアクセサリの適正な動作温度および保管温度は0～40℃です。
- 本製品を加熱機器（乾燥機や電子レンジなど）に入れて乾燥させないでください。加熱して乾燥させると故障の原因になります。
- 本製品を強く押し出したり、上部や周辺付近に障害物を置かず、十分なスペースの取れた場所に置いて使用してください。障害物によって本製品がうまく動作しなかったり、損傷させる可能性があります。
- 本製品を投げたり、打ったり、激しく振動させたりしないでください。内部回路基板が損傷する可能性があります。
- 本製品の分解や組み立てを行わないでください。感電や本製品の損傷につながる恐れがあります。
- 本製品のいかなる修理もお客様ご自身で行わないでください。メンテナンスが不適切な場合は、怪我や本製品の損傷につながる恐れがあります。問題が発生した場合は、XGIMIサポートセンターに連絡してください。
- 周波数帯域5.15～5.35GHzでの操作は、室内での使用に制限されています。
- 本製品を設置および使用する際は、ラジエーターから本製品まで20 cm以上の距離を確保してください。
- いかなる光源でも、直接光線を見つめないでください。本製品はRG2 IEC 62471-5:2015、21 CFR 1040.10および1040.11の規格に満たしています（IEC 62471-5:Ed.1.0で定義されているリスクグループ2 LIPの規格を除く）。
- 聴覚を損なう恐れがあるため、大きな音量で長時間視聴しないでください。
- 本体を回転させる際は、周囲に障害物がないことを確認し、衝突しないようにしてください。また、指を挟まないように、隙間に手を入れないでください。

プロジェクターのレーザー

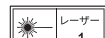
最大電力:0.39 W
放出波長:643 nm、465 nm、525 nm

VCSELのレーザー

最大電力:0.39 W
放出波長:940 nm
規格名と発行日:IEC 60825-1:2014



RG2



IEC 60825-1:2014

消費者向けレーザー製品
EN 50689:2021

Wi-Fi (5GHz帯) に関する警告

指向性（高利得）アンテナは、固定されたピア間のネットワークでのみ使用することができます。
本製品をレーダーシステムの近くに置かないでください。

周波数範囲5150～5250MHz

屋内（建物内での使用に限り、移動中の車両や電車内での設置および使用は禁止）および限定された屋外（移動している場合、および、アンテナ信号が近くにある場合は使用禁止）で使用できます。

無人航空機システム（UAS）は5170～5250MHzの帯域幅で使用できます。

車両の外部、固定設置、または固定屋外アンテナに取り付けての使用はできません。

周波数範囲5250～5350MHzは、屋内使用に限定されます。

周波数範囲5470～5725MHzは、走行車両、列車、航空機での設置および使用、ならびに無人航空機システム（UAS）での使用は許可されていません。

パラメーター

電源:19V ≒ 15.79A